

新たな顔ぶれ決まる ～岩沼市議会議員一般選挙～

得票数 (得票順・敬称略)

当	佐藤 剛太	2,591
当	大村 晃一	913
当	大友 健	857
当	布田 恵美	852
当	飯塚 悦男	826
当	長田 忠広	823
当	岡田みつえ	809
当	酒井 信幸	763
当	渡辺ふさ子	716
当	高梨 明美	703
当	佐藤 一郎	698
当	沼田 健一	698
当	植田美枝子	673
当	高橋 光孝	651
当	西塚 秀市	491
当	櫻井 隆	489
当	田村 和也	465

任期満了に伴う「岩沼市議会議員一般選挙」は12月24日に投開票が行われ、市政を担う市民の代表16人が決まりました。

投票率	39.60% (前回48.03%)
有権者数	35,784人
投票者数	14,171人

新議員に当選証書付与



▲当選証書付与式の様子

12月25日、市役所で当選証書付与式が行われ、大宮一晴選挙管理委員会委員長から一人ひとりに当選証書が手渡されました。

新しい市議会議員の任期は、令和10年1月11日までの4年間です。

問／選挙管理委員会事務局 (☎23-0675)

正副議長を選出

市議会臨時会

1月12日、第1回岩沼市議会臨時会が開かれ、正副議長や常任委員会などの議会構成が決まりました。
正副議長は議員間の投票により、議長に酒井信幸氏、副議長に長田忠広氏が選出され、就任しました。
また、市長が議会選出の市監査委員に佐藤一郎氏を選任する人事案を提出し、原案どおり同意され、同日付で任命されました。



長田 忠広
副議長



酒井 信幸
議長



佐藤 一郎
監査委員

新型コロナウイルスワクチン接種

個別接種で実施しています。無料で接種できる期間は3月31日までで、医療機関により終了日が異なります。希望する方は、必ず予約の上、接種を受けてください。
令和5年9月20日以降に実施している追加接種は、3月31日までの期間中に1人1回です。

問／議会事務局 (☎23-0849)

常任委員会の構成 (◎は委員長、○は副委員長)

常任委員会名	委員氏名 (敬称略)		
総務	◎高梨 明美	○植田美枝子	大友 健
	高橋 光孝	渡辺ふさ子	
教育民生	◎大村 晃一	○岡田みつえ	長田 忠広
	櫻井 隆	西塚 秀市	
建設産経	◎佐藤 剛太	○布田 恵美	飯塚 悦男
	佐藤 一郎	沼田 健一	

※議会運営委員会などの選出に関する詳細は、3月1日発行の市議会だよりをご覧ください。

予約方法や接種実施医療機関の情報など、最新の情報は、市ホームページでご確認ください。



▲市ホームページ

問／健康増進課 (☎23-0455)

日本の伝統文化を体験

〓百人一首競技かるた特別授業〓

岩沼西小学校で、4年生172人を対象に（一社）全日本かるた協会の有段者5人を講師として「百人一首競技かるた特別授業」が行われました。

特別授業では講師となった同校OGの森川みさとさんらが競技かるたの歴史やルールを説明した後、百人一首を全て暗記して素早く札を取る技を披露しました。

児童たちは有段者との対戦にも挑戦、有段者の記憶力や札を取るスピードに驚きながら、競技かるたを楽しみました。

参加した児童は「めったにない体験ができて勉強になった。百人一首は面白いと思った」と話しました。

12/12



▲有段者の対戦に見入る児童たち

にじししサンタが登場

〓ベルtoビンゴのクリスマスパーティー〓

西子育て支援センターで「ベルtoビンゴのクリスマスパーティー」が開催され、親子45組93人が参加しました。

同センター職員によるハンドベル演奏ではクリスマスにちなんだ曲が披露され、優しい音色が会場に響き渡りました。

ビンゴ大会では「にじししサンタ」が登場して子ども一人ひとりに記念品をプレゼントしました。

サンタとの記念撮影も行われ、親子でクリスマスの雰囲気を楽しみました。

12/18



▲にじししサンタからプレゼントを受け取りました

夢をかなえるために

〓夢☆あこがれ授業〓

岩沼西中学校で、2年生170人を対象に同校OBでプロサッカー選手の大久保剛志さんを講師として「夢☆あこがれ授業」が行われました。この授業は、子どもたちに将来の夢や目標を持つきっかけとしてもらうことを目的としています。

大久保さんは自身の中学生時代の経験などを踏まえ、夢をかなえるために諦めないことや自分を信じることの大切さを話し、生徒たちからは学生時代や選手生活などに関する質問が多く飛び交いました。

生徒たちは大久保さんの話に聞き入りながら、将来の夢や目標に向けて大きなエールをもらいました。

12/18



▲大久保さんの話を熱心に聞く生徒たち

地域の安全・安心を願って

〓令和6年消防出初式〓

市役所駐車場で、1年間の無火災を願う「令和6年消防出初式」が開催され、消防団、婦人防火クラブ、市防災連絡協議会など約260人が参加しました。

式典に先立ち、竹駒神社での無火災祈願や竹駒神社から市役所までの街頭行進が行われました。

式典で市長は「昨年は火災の発生件数が大きく増加した。火の取り扱いの注意喚起はもとより、火災が発生した場合には迅速な消火活動へのご協力をお願いしたい」と話しました。

その後行われた消防団員による実地放水では市役所の芝生広場に向かって水しぶきが舞い上がり、参加者は無災害・無火災への決意を新たにしました。

1/7



▲無火災を願い一斉に放水を行う様子